

報道資料

令和2年12月25日（金）

福祉医療部 医療政策局 地域医療連携課 担当：堀内・小林
電話：0742-27-8653（ダイヤルイン） 内線：3110、3111

新型コロナウイルス感染症の院内感染事案の発生について（第6報）

大和郡山病院において、感染者6例目（入院患者D）の濃厚接触者として健康観察を行っていた看護職員1名の新型コロナウイルス感染が判明しました。

なお、これまで判明した8名の感染者は全て同一の病棟に入院あるいは勤務されていた方です。現在、感染経路について調査を進めています。

1 発生場所

大和郡山病院の病棟の一部（所在地 大和郡山市朝日町1-62）

2 感染者の概要（12月25日14時時点）

	感染者	年代	性別	発症日	報道発表日	推定感染経路
1	入院患者A	70代	女性	12月2日	12月10日(感染者1395例目)	調査中
2	入院患者B	80代	女性	12月11日	12月16日(感染者1535例目)	院内感染
3	入院患者C	90代	男性	12月13日	12月18日(感染者1586例目)	調査中
4	看護職員A	50代	女性	無症状	12月19日(感染者1627例目)	調査中
5	看護職員B	30代	女性	無症状	12月20日(感染者1636例目)	調査中
6	入院患者D	70代	男性	12月17日	12月21日(感染者1678例目)	院内感染
7	看護職員C	40代	女性	12月19日	12月23日(感染者1736例目)	院内感染
8	看護職員D	30代	女性	12月20日	12月25日(感染者1800例目)	調査中

3 これまでの経緯（12月25日14時時点）

令和2年12月4日	・入院患者Aが大和郡山病院に入院
7日	・入院患者Aの発熱が続くことからPCR検査を行い、陽性が判明 ・入院患者Aの濃厚接触者（医療従事者10名 同室入院患者4名）のPCR検査を行い、全員陰性であることが判明。濃厚接触者となった医療従事者は自宅待機、入院患者は個室管理により健康観察
14日	・入院患者B（濃厚接触者）に症状が見られたため、再度PCR検査し、陽性が判明
17日	・感染者が発生した病棟の入院患者Cに症状が見られたため、PCR検査を行い、陽性が判明 検査対象を感染者が発生した病棟の医療従事者と入院患者の全員に拡大し、PCR検査を実施。看護職員Aの陽性が判明。入院患者Dの結果は陰性
18日	・検査結果が未判明であった医療従事者3名のPCR検査を実施。看護職員Bの陽性が判明 (次ページへ続く)

- 20日
 - ・感染者が発生した病棟の入院患者Dの発熱が続くことから、PCR検査を行い、陽性が判明
 - ・入院患者Dの同室入院患者2名（濃厚接触者）について再度PCR検査を行い、全員陰性であることが判明。当該患者は個室管理により健康観察
- 21日
 - ・入院患者Dのケアを担当した7名の看護職員を濃厚接触者として自宅待機により健康観察
- 22日
 - ・入院患者Dの濃厚接触者となった看護職員7名のうち症状が見られる2名について再度PCR検査を行い、看護職員Cの陽性が判明
- 23日
 - ・入院患者Dの濃厚接触者となった看護職員の残り5名と、看護職員Cの濃厚接触者となった看護職員等2名について、再度PCR検査を実施。7名全員の結果は陰性
- 24日
 - ・入院患者Dの濃厚接触者となった看護職員7名のうち症状が見られる1名について3度目のPCR検査を行い、看護職員Dの陽性が判明

4 PCR検査の状況（12月25日14時時点）

区分	検査対象数	結果判明数		未判明数
		陽性	陰性	
医療従事者	38	4 (看護職員A、看護職員B、 看護職員C、看護職員D)	34	0
患者	35	4 (入院患者A、入院患者B、 入院患者C、入院患者D)	31	0

- ・医療従事者 38名
内訳 医師3名 看護師30名 その他5名
- ・入院患者 35名
内訳 感染者が発生した病棟の全入院患者35名

5 病院の対応（12月25日14時時点）

- ・ 関係箇所の消毒を実施
- ・ 陽性患者が判明した病棟の入院受入は休止
- ・ 救急患者の受入休止
- ・ 新規入院患者受入を制限
- ・ 外来は、通常通り継続

6 県の対応

- ・ 引き続き、濃厚接触者のうち、医療従事者は自宅待機により、入院患者は個室管理により健康観察を行うよう指示
- ・ 入院患者の健康観察の徹底と異常発生時の早期検査実施を指示
- ・ 12月18日に県立医科大学附属病院感染症センター医師及び県職員が現地確認を行い、院内感染対策の指導を実施